

地域の思いに沿った政策の推進に  
向け、町村の取組を後押し

参議院副議長 長浜 博行

ご挨拶に先立ち、記録的な豪雨や台風など、相次ぐ自然災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆さまにお見舞いを申し上げます。

本日ここに、全国町村長大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

全国町村会は、大正10年の創立以来100年以上の長きにわたり、各町村をつなぐ要として、地方自治の振興に多大な貢献をされてきました。

この間、全国の町村におかれましては、直面する様々な困難に果敢に立ち向かいながら、先人から受け継がれた各地域の自然や伝統・文化を大切に守り育て、地域住民に最も身近な存在として、最前線で住民の生活基盤や福祉を担ってこられました。

町村会を通じた緊密な連携の下、住民のために日々尽力されておられる町村長の皆さまに深い敬意と感謝の意を表します。

人口減少や高齢化に加え、近年ではデジタル化等への対応が喫緊の課題となっておりますが、全国には、大学と連携し、高齢者を含め誰もが生涯活躍できるコミュニティづくりを進める町や、山間部においても高速通信

が可能な車両を活用し、出張型行政サービスを提供する町など、誰一人取り残さない地域づくりを目指して精力的に取り組まれている町村が数多くございます。

町村長の皆さまのリーダーシップによって、多様で個性あふれるそれぞれの町村が、その魅力を生かしながら様々な施策を展開されることにより、日本全体が元気になっていく、そのように期待いたしております。

参議院といたしましても、地域の思いに沿った政策の推進に向け、委員会等における議論や調査を重ね、皆さまの取組を後押ししてまいります。

結びに、本日の大会のご成功と、ご列席の皆さま方のますますのご活躍とご健勝をお祈りいたしまして、私のお祝いの言葉といたします。